

立川女子高等学校

〒190-0011 東京都立川市高松町3-12-1 ☎042-524-5188 学校長 加藤 隆久



〈URL〉 <https://www.tachikawa-joshi.ac.jp/>

沿革 大正14年(1925)、立川女学校を創立。昭和2年(1927)には立川高等女学校を、昭和17年に立川家政女学校を設立。昭和23年の学制改革により立川女子高等学校を設立し、現在に至っています。

校風・教育方針

1. 教師と生徒との心と心のふれあい 2. 幅広い知識と確かな判断 3. 自信を持って前向きに生きる を教育方針とし、新しい時代を自主的に生きる力を持った知性豊かな女性を育成します。3つの教育方針は、創立者村井敬民の教育観「教育は愛と誠の教育でなくてはならない」に基づいています。このことは、真の愛情と誠実に溢れた生活や人間関係を通して、時代に適應できる思いやりのある女性の育成を心がけているものです。

コース紹介

総合コースと特別進学コースの2コース制。両コースとも、「作法」の時間を設定し、日常生活にお

学校長からのメッセージ

学校長 加藤 隆久

本校は、多摩地区で最も歴史と伝統のある私立の女子校として、「愛と誠」を校訓に、思いやりと誠実さを実践できる人間の育成に取り組み、2025年に創立100年を迎えます。

生徒たちは皆、かけがえのない貴重な存在で、一人ひとりに必ずよいところがあります。自分のよいところに気づかせ、そして、自分なりの光が放てるように日々教職員は、愛情を持って



ける所作を学べる点が特徴です。一人一台タブレットを活用し、学びを深め、自らの考えを表現する力をつけます。1・2年次には大学や専門学校の講師による模擬授業などの体験型プログラムを通して、進路を明確にします。

「特別進学コース」は、少人数のクラス編成で、難関私大や看護・医療系の大学・専門学校への合格を目標としています。一般入試での受験を念頭に置いたカリキュラムですが、総合型選抜、学校推薦型選抜など多様な入試方法の指導も行っています。放課後は、学習メンターによる補習授業で学びを深めることが可能です。

「総合コース」では、大学・短大・専門学校への進学から、就職までの幅広い進路を選択します。被服室や調理室などの施設が充実している「家庭科」を重点教科とし、3年次にはアートの街・立川の利点も生かして芸術の授業で創作活動を行います。

Sプロジェクト

2022年度より完全学校週5日制となり、土曜日には、土曜特別講座「Sプロジェクト」を実施しています。実践女子大学と高大連携、大原簿記公務

生徒たちと向き合っています。競争に勝つための学びよりも、支え合う学びや、自身の興味・関心を深めていくような学びを大切にしています。

生徒たちの夢の実現に向けて、2022年度から、Sプロジェクト、新カリキュラムが始まりました。ICT環境も整い、いよいよ100周年に向け、「自分らしさ」を育む学びの場として、立川女子高校の新しい歴史と伝統が刻み始められました。

3期制 登校時刻 8:30 昼食 弁当持参、食堂 土曜日 休日

員医療福祉保育専門学校立川校、国際文化理容美容専門学校国分寺校、日本工学院八王子専門学校、吉祥寺二葉栄養調理専門職学校、総合学院テクノスカレッジなどと高専連携をして、30以上の多種多様な講座を開講。「英語検定対策講座」「小論文対策講座」「看護系入試対策講座」「保育・初等教育の世界にふれてみよう」「ネイリストのための講座」など、直接進路に役立つ講座や、「アンニョン韓国語」「いけばな」「表千家茶道」など教養を高める講座を用意。大学や専門学校の一流の施設と、プロフェッショナルな講師による講座は、普段の授業とは違う学びを受けられ、自分の好きが見つかり、究められます。

国際教育

夏休みに希望者による語学研修があります。近年は、TOKYO GLOBAL GATEWAY GREEN SPRINGSなどの国内留学ができる施設で実施しています。

環境・施設設備

駅から徒歩7分の距離にもかかわらず、緑に囲まれた静かで落ち着いた教育環境のなかにあります。校門には警備室があり、耐震工事も完了して安心して通うことができます。最新のPC環境を備えたコンピュータ室、70畳の作法室、50人がゆったり調理できる調理室と試食室があり、普

通教室とあわせ全室個別の冷暖房を完備しています。2階建ての体育館と150人収容の視聴覚ホール、また、床暖房のある図書館は4万冊の蔵書に囲まれゆったりと時間を過ごすことができます。広くて明るい食堂は、安くて美味しいと評判です。

生活指導・心の教育

教師と生徒の心のふれあいを大切にしています。ホームルーム担任制により、きめ細やかで面倒見の良い指導が生徒一人ひとりにゆき届きます。また、「作法」の授業で品位ある女性を育てます。

学校行事・クラブ活動

クラブ活動は、全国高等学校演劇大会で全国2位の優秀賞を受賞した演劇部、東京都吹奏楽コンクールで金賞受賞の吹奏楽部、毎年数々の全国大会に出場のダンス部、創部50年以上の歴史と実績を誇る山岳部、東京都私立学校展で会長賞を受賞の美術部、他校にはないそば打ち部や人形劇部、旅行会社とコラボおせちを作ったクッキング部、イラスト研究部、軽音楽部など、文化部21、運動部14が活発に活動しています。

クラスが一致団結する競技や、学年を超えた色別での応援合戦が見事な体育祭、音大の卒業生による歌唱指導がある本格的な合唱祭、様々な部活やクラスの催し物で盛り上がる文化祭など多くの行事があります。

データファイル

2025年度入試日程 *うち特進25

| 募集人員 | 出願期間 | 試験日 | 発表日 | 手続締切日 |
|---------|-----------|------|------|-------|
| 推薦 150* | 1/15~1/16 | 1/22 | 1/23 | 1/30 |
| 一般 150* | 1/25~2/3 | 2/10 | 2/12 | 2/19※ |

※または公立(1次)発表翌日

2025年度選考方法・入試科目

推薦：書類審査、面接【出願条件】内申総合9科24 特進3科10か5科16 欠席日数3年次10日以内 3科に1があると不可 卒業生子女、特記事項記載者(英・漢検3級、生徒会、皆勤など)は優遇 一般：国語、数学、英語、面接

【併願優遇出願条件】推薦の基準プラス1 <配点・時間> 国・数・英=各100点50分 <面接> 推薦：生徒個人 一般：生徒グループ

指定校推薦枠のある主な大学

桜美林大 大妻女子大 国士舘大 駒沢女子大 実践女子大 順天堂大 白百合女子大 帝京大

帝京平成大 東京医療学院大 東京家政学院大 日本大 明星大など

2024年春卒業生進路状況

| 卒業生数 | 大学 | 短大 | 専門学校 | 海外大 | 就職 | 進学準備他 |
|------|-----|-----|------|-----|----|-------|
| 179人 | 55人 | 11人 | 92人 | 0人 | 8人 | 13人 |

2024年度入試結果 スライド合格を含まない

| 募集人員 | 志願者数 | 受験者数 | 合格者数 | 競争率 |
|----------|------|------|------|-----|
| 推薦 150 | 136 | 136 | 136 | 1.0 |
| 一般 150 | 26 | 26 | 23 | 1.1 |
| 併願優遇 446 | 432 | 432 | 432 | 1.0 |

2次募集あり

学校説明会 要予約

10/19 11/9 11/23 12/7 12/25

個別見学・相談 11/30 12/2 12/3 12/5 12/6

見学できる行事 要予約

文化祭 9/22(三二説明会あり)

今年の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください